

## 杉並区みどりの基本計画の改定について

杉並区みどりの基本計画については、これまで、学識経験者や区民等からなる検討委員会や区民の方の意見を聞きながら、現状の把握や課題の整理、現計画の検証などを行い、計画改定の考え方をまとめるなど、改定作業を進めてきました。しかしながら、改定の検討を進めていくなかで、以下の理由から改定時期を令和7年度に見直すことといたしましたので、報告します。

### 1 改定時期見直しの理由

- 自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある地域づくりを進めるグリーンインフラの取り組みは社会実装が求められており、みどり施策と密接に関連していることから、グリーンインフラの具体的な導入手法等について、改定計画にもその考えを取り入れる必要がある。
- 記録的な猛暑といった気候変動への対応や、現在取り組んでいる気候区民会議では、「質の高い豊かなみどりを守り、育んでいるまち」をみどりに関する杉並区のめざす姿として、その実現に向けた取組が多数提案されており、改定計画に可能な限り反映する必要がある。
- みどりに関する取組については、区民との協働の視点が重要であることから、一人ひとりが主体的にみどりについて考え行動する計画となる必要がある。そのため、専門的な知見に基づく検討を行うとともに、あらためて、改定計画の策定により広く区民から意見聴取を行い、改定作業自体をみどりに関する機運醸成の場として活用する。

### 2 今後のスケジュール（予定）

令和6年		関係所管による検討
令和7年	3月～	区民参加による改定作業
	9月	改定計画案を都市環境委員会に報告
	10月	改定計画案について杉並区都市計画審議会・まちづくり景観審議会・環境清掃審議会へ意見聴取
	11月	区民等の意見提出手続の実施
令和8年	2月	計画改定